

看護学教育研究共同利用拠点  
平成 29 年度看護学教育ワークショップ 実施要項

1. テーマ 看護学教育の自律的・継続的質改善 (CQI) の戦略を練る

2. 主旨

本ワークショップは、千葉大学大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センターが、看護学教育研究共同利用拠点の機能の一環として、運営しています。

昨年は、大学改革時代における看護学教育の継続的質改善 (CQI : Continuous Quality Improvement) への挑戦として、卒業時到達目標の評価をどう行い、どう活かすかをテーマとし、各大学のアクションプランを考え共有しました。その成果は、CQI 推進者の役割認識の高まりにつながっていました。2017 年 3 月から 5 月に実施したフォローアップ調査では (回収率 40%)、ワークショップでのアイデア交換を反映した修正アクションプランに取り組んでいる大学が多数みられました。また、アクションプランの実行方法に関する手がかりを求める声もありました。

そこで、今年度は、CQI を推進するための考え方や方法について学び、自大学の『CQI の戦略を練る』ために有効な意見交換とネットワーキングを促進する場にしていきたいと思ひます。

ご参加をどうぞよろしくお願い申し上げます。

3. 目的

目的

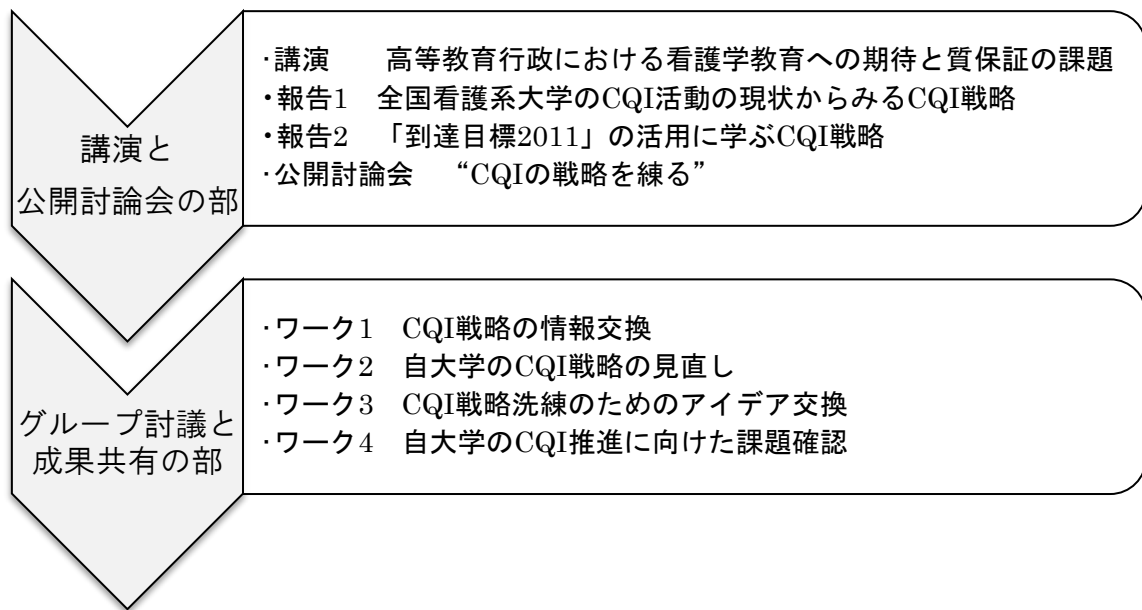
看護学教育の継続的質改善 (CQI) を推進するための考え方や方法について学び、自大学の CQI の戦略を練ることを目的とします。

目標

- 1) 高等教育行政の概況や全国看護系大学の CQI 活動を知り、自大学の CQI 戦略をマクロから検討する視点を獲得する。【講演と報告】
- 2) 看護系大学の CQI の課題、CQI の推進要因・阻害要因、CQI 戦略をどう推進するかについての討論を聴き、自大学の CQI 戦略について考える。【公開討論会】
- 3) さまざまな CQI 戦略について情報交換し、自大学の CQI を再考する。【ワーク 1】
- 4) 各大学の CQI 戦略を検討し、自大学の CQI 戦略を見直す。【ワーク 2】
- 5) CQI 戦略のアイデア交換を通して、自大学の CQI 戦略洗練のヒントを得る。【ワーク 3】
- 6) CQI 戦略における共通性を探り、自大学の CQI 推進に向けた課題を確認する。【ワーク 4】

※ 「CQI 戦略」とは、参加者が、自大学の看護学教育の継続的質改善 (CQI : Continuous Quality Improvement) のために、組織的に取り組んでいこうと考えているアクションプランを指しています。

#### 4. プログラム概要 (詳細は別紙)



#### <グループ討議のテーマ>

##### A : トップダウン CQI 戦略

組織の管理的立場にある者から教員に働きかけて CQI を推進する戦略を検討する。

##### B : FD 中心 CQI 戦略

FD 企画を通して、教員の能力開発を行うことから CQI を推進する戦略を検討する。

##### C : 日常教育実践 CQI 発見戦略

日常の教育実践から CQI 活動となっているものを見出し、CQI 戦略として検討する。

##### D : ボトムアップ CQI 戦略

一教員の立場から、組織全体に働きかけて CQI を推進する戦略を検討する。

#### 5. 主催

看護学教育研究共同利用拠点

千葉大学大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター

#### 6. 協力 一般社団法人 日本看護系大学協議会

#### 7. 実施方法

- (1) 期 間 平成 29 年 10 月 26 日 (木) ~10 月 27 日 (金) 2 日間
- (2) 会 場 千葉大学けやき会館 (千葉市稲毛区弥生町 1-33)  
(西千葉キャンパスで、看護学部がある亥鼻キャンパスとは異なります)
- (3) 日 程 別紙のとおり
- (4) 定 員 講演と公開討論会の部 250 名  
全日程 60 名
- (5) 参加要件 講演と公開討論会の部 : どなたでも参加できます。  
全日程 : 看護系大学において、組織的な教育の質改善(CQI)を推進する教員  
原則として、准教授以上とし、以下の①~④を充たすことといたします。  
①全日程に参加できる。  
(参加者全体への影響がありますので、途中参加・退席は認められません)  
②自大学の CQI に関する情報を収集し、参加前 web チェックに回答できる。

- ※ 参加前 web チェックは、事前課題や実態調査ではなく、自大学の CQI に関する情報収集のヒントを確認する項目です。(事前提出課題はありません)
- ③配置されたグループのテーマに沿って、CQI 戦略を構想し、参加者と共有することができる。
- ④グループ討議中に、自大学の CQI の戦略を練り、意見交換できる。

- (6) 参加申込 センターホームページにある看護学教育ワークショップ申し込みフォームより、  
8月21日(月)9時までに申し込みください。 <http://www.n.chiba-u.jp/center/>  
全日程参加者については、看護師等養成課程を置く学部等の長の推薦が必要です。  
所定の「全日程参加申込書」をダウンロードし、PDF 添付してください。

※ 本年度より、申し込みは web のみとなります。

- (7) 参加者 8月28日(月)までに行い、参加の可否をメールにて通知します。(参加者には  
必要書類(実施案内・案内図・振込用紙等)を別途郵送いたします。)  
決 定 定員を超える応募者があった場合は、参加申込書等を参考にして決定いたします。  
準備の都合上、当日参加は認められません。

- (8) 参加費 講演と公開討論会の部のみ 5,000 円  
全日程 20,000 円  
※ 本ワークショップ参加のために要する経費(往復旅費、宿泊費、昼食代)は、  
派遣施設および参加者でご負担ください。  
※ 参加決定の連絡の際に、振り込み先をご案内します。

- (9) 昼 食 当日は混雑が予想されますので、各自お弁当をご持参願います。  
昼食会場は2日間ともご用意しております。

- (10) 交流会 初日の日程終了後に千葉大学けやき会館内レストランで交流会を開催いたします。  
※ 予約手配の関係上、申込フォームに出欠をご記入ください。

- (11) 宿泊施設 各自で手配をお願いいたします。

- (12) 修了証書 2日間の全日程に参加した方を、修了要件を満たしたと評価し、千葉大学の修了  
証書を授与いたします。

## 6. 個人情報等の取り扱い

web 申し込みフォームや「全日程参加申込書」に記載の個人情報等については、看護学教育ワークショップ業務及びセンター年報への名簿掲載のために利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

## 7. お問い合わせ先

〒260-8672 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

千葉大学看護学部センター事業支援係(担当:武村・齊藤)

TEL : 043-226-2464

FAX : 043-226-2382

メール : [tab5652@office.chiba-u.jp](mailto:tab5652@office.chiba-u.jp)